

分野：自然への愛着

(赤坂沼 生き物観察)

環境アドバイザー

黒須 利光

対象 さいたま市立河合小学校 3年 (36人)

所要時間



1 時間 25 分

場所 平林寺グラウンド→学校の田んぼ→赤坂沼

実施時期

令和 3 年 6 月 30 日

概要

夏の赤坂沼には、どんな生き物が居るのだろう。
好奇心を持って、五感を使って調べてみよう。

プログラムの
ねらい

いつも見慣れていながら、気付いていない生き物と
「夏のサインカード」を使って多くの生き物を観察や触れあう体験をして知り、
生き物がつながって生きていること、人が利用したことを学ぶ。

プログラムの内容

- | | | |
|---|---|-------|
| 1 | 注意事項と「夏のサインカード」の使い方や記入方法の説明 | (20分) |
| 2 | 平林寺グラウンド、学校の田んぼや赤坂沼の観察場所毎に、
「夏のサインカード」を使って、生き物の観察と特徴等の説明 | (30分) |
| 3 | 観察し気が付いたことなどを共有するために話し合い | (10分) |



受講者の反応

思っていたより、生き物が少なかった。
クモによっての違い（網を張る、張らない）があるのがわかった。
体色の違った、カエルや大きさの違ったカエルがいた。
体形、色や大きさの違ったバッタが居た。

分野：自然への愛着

（秋の赤坂沼・生き物観察）

環境アドバイザー

黒須 利光

対象 さいたま市立河合小学校 3年（36人）

所要時間



1時間25分

場所 赤坂沼→学校の田んぼ→平林寺グランド

実施時期

令和3年10月20日

概要

秋の赤坂沼、周辺にはどんな生き物が居るのだろうか。
6月の時との違いはあるのか調べ、考える。

プログラムの ねらい

「秋のサイン」カードを使って観察を行い、6月との変化の様子を体験し
何故そうになっているのか考え感じて、自然の不思議や面白さを見つける。

プログラムの内容

- 1 注意事項と「秋のサイン」カードの使い方の説明（20分）
- 2 赤坂沼→学校の田んぼ→平林寺グランドにて、
「秋のサイン」カードを使って、生き物の観察や特徴等の説明（30分）
- 3 観察し気が付いたことを共有するための話し合い（15分）



受講者の反応

夏から秋への変化が見られた。
木の葉が枯れていて、秋への変化の様子がわかった。
夏にあった植物も見られた。
夏と比べると、多くの葉が枯れていた。
イナゴ、クモ、トンボ、夏と違う物を見た。